

令和6(2024)年度耕畜連携推進研修会 開催要領

1 目的

国際情勢の変化等に伴う飼料や肥料等の価格高騰により農業経営に影響が及んでおり、国産の飼料や堆肥の活用によるコスト削減が求められている。このような中、耕畜連携の体制を構築し、畜産農家と耕種農家が互いにメリットを享受する水田での飼料生産の推進や堆肥の利活用推進に関する情報の共有を図り、取組拡大の一助とする。

2 主催 栃木県農政部畜産振興課

3 共催 栃木県コントラクター協議会

4 日時 令和6(2024)年12月19日(木) 13:30~15:00

5 場所

メイン会場 栃木県庁研修館講堂(宇都宮市埴田1-1-20)

サテライト会場 下都賀農業振興事務所 営農相談室(栃木市神田町5-20)

大田原市役所 南別館2階会議室1(大田原市本町1-4-1)

6 内容

(1) 基調講演

稲WC Sの高品質化の取組

講師 一般社団法人千葉県農業会議 相談員 高岡 晃 氏

(2) 栃木県における耕畜連携の取組状況

畜産振興課環境飼料担当

(3) 耕畜連携の取組事例の紹介等

ア 畜産農家の求める稲WC Sの品質

イ 耕種農家による堆肥の活用事例

7 参集範囲

農業者、県農業士会専門部会(畜産、土地利用)、コントラクター、市町再生協議会、市町、JA、酪農協、県等

8 参加申込

12月9日(月)までにメール、FAX、電話により受付(栃木県農政部畜産振興課、経営技術課、各農業振興事務所)